



悠紀だより

甲府市立石田小学校
令和2年10月27日
Vol. 9
校長 雨宮 秀樹

9月の運動会は種目を厳選した半日開催でしたが、「学校での子どもたちの様子を、保護者の皆様に見ていただいた”今年度 初”の機会」となりました。5年生の林間学校、1～4年生の秋の校外学習も、「バス車内での”レクは無し”」というちょっと残念な対応ですが、その分、現地での内容を充実させ、遠足・集団宿泊的行事の目標を充分達成してきています。この2学期、「感染症対策を講じながら、豊かな学びの実現」に向け、少しずつ学校行事もできるようになりました。

11月6日(金)～10日(火)には学校開放期間を設け、「密にならない状態」で、子どもたちの学習の様子を見ていただきたい」と思います。何卒、会話はお控えいただくとともに、できるだけ短時間の参観への御協力をお願いします。

欧州では再び感染が広がっており、国内でもまだまだ終息がみえない状況です。引き続き、毎朝の体温測定と健康観察への御協力をお願いします。また、発熱など具合の悪いときには病院での受診をお願いします。なお、同居している家族が高熱が出ている場合やPCR検査を受けるなどの場合、児童は経過観察のため出席停止にすることができますので、様子に応じて担任までお知らせください。



1年 金川の森
ドングリ拾い



2年 県立科学館 シャボン玉作り



3年 甲府東洋水産の見学



4年 峡東グリーンセンターの見学



5年 林間学校 清泉寮牧草地にて



小中連携

本校は、近隣の国母小・大國小・南西中・城南中と連携した5校会の他、南西中学校と小中連携の合同活動を行っています。この夏は中止となってしまいましたが、小・中学校教職員が合同の研究會を実施し、互いの専門性や指導方法を学び、9年間の教育課程や児童・生徒の育ちを理解することもそのひとつです。

10/12(月)南西中学校の陸上部の生徒が本校を訪れ、6年生の陸上記録会に向けた練習の指導をしてくださいました。卒業後、随分身体も大きくなり、立派な態度で振る舞う先輩たちの様子に、6年生は憧れと共に未来の自分の姿も重ねていたようです。今週末には、1・2年生に向けた本の読み聞かせにも、南西中の生徒が来てくれる予定です。今後の連携も、益々楽しみです。

避難訓練

「防災の日」は、台風・豪雨・洪水・地震などの自然災害について認識を深めると共に、これらへの備えを充実強化することにより、被害の軽減を図ることを目的として国が定めた日です。

1学期はコロナ対策を優先し、クラスごとに避難経路の確認を行うところまで行ってきましたが、2学期になり、全校での避難訓練を行いました。「休み時間、予告無し」という実践的な訓練でしたが、全校児童落ち着いた避難行動を取ることができました。万が一の際には、自分の身を守り危険を回避する行動が必要です。引き続き、防災教育・安全教育を進めて行きたいと思えます。

地域の方々に支えられています。

「防犯の日」の関連行事として、子どもの見守り活動をしていただいている地域の皆様と警察の方にお集まりいただきました。雨の日も風の日も、毎日の下校時刻に合わせて安全パトロール・見守り活動を続けてくれています。



地域の石田お俵連(会長 矢野和彦様)より、「学制解読」のパネルを寄贈していただきました。この資料は、明治6年(1873年)、新たに設けられる小学校へ子どもたちを就学させる重要性を説いた県からのお知らせです。山梨県第5代県令藤村紫朗氏が、学習の大切さを米作りに例えて話した前文を記しています。明治天皇の皇位継承に伴う祭祀「大嘗祭(だいじょうさい)」で献上する米が石田地区より選ばれているという由来から、地域の歴史伝承を目指した石田地区連合自治会「石田お俵連」により、「学制解読」パネルが3つ作成されました。内1つを、石田小学校へ寄贈していただき、地域の教育振興及び小学校教育の更なる発展を託されました。「学制解読」のパネルは、低学年玄関に掲示してあります。学校にお出での際に、是非、御覧下さい。



(広報こうふ777号 R2.10.1発行に
石田地区の記事が掲載されています。)